

2025年2月26日
株式会社みずほ銀行
株式会社日本政策投資銀行
脱炭素成長型経済構造移行推進機構



株式会社みずほ銀行・株式会社日本政策投資銀行(主催)、脱炭素成長型経済構造移行
推進機構(協力)は「GX・カーボンニュートラル共同セミナー」を開催しました

株式会社みずほ銀行と株式会社日本政策投資銀行は、GX(グリーントランスフォーメーション)実現に向けて水素の社会実装を支援することを目的とした「水素等に関する共同提言」(2023年10月6日公表)に基づき、脱炭素成長型経済構造移行推進機構(GX推進機構)の協力の下、「GX・カーボンニュートラル共同セミナー」を2月14日(金)に開催しました。

化石燃料中心の産業構造から、クリーンエネルギー中心の産業構造への転換を図るべく、その為にそれぞれの地域で最適な産業集積を実現し、我が国の産業競争力強化と経済成長を同時に成しえていくことが求められていると認識しております。ついては、本セミナーを契機とし、事業会社、地方公共団体、金融機関がより強靱な協調体制を築き、今後の取組を加速させていきます。

1. 概要

- [日時] 2025年2月14日(金)14時~17時
- [場所] 経団連会館
- [開会挨拶] 株式会社みずほフィナンシャルグループ グループCSuO 牛窪 恭彦
GX推進機構 専務理事 重竹 尚基
- [講演会] 「GXの実現に向けて」 GX推進機構 理事 高田 英樹
「地域におけるカーボンニュートラルの取組」
株式会社日本政策投資銀行 地域調査部長 大来 哲郎
「2050年の日本の産業構造(グランドデザイン)」
株式会社みずほ銀行 執行役員 産業調査部長 定岡 祐二
- [対談] 「日本のGX・カーボンニュートラルに向けた、金融機関としてのアプローチ」
株式会社みずほフィナンシャルグループ グループCSuO 牛窪 恭彦
株式会社日本政策投資銀行 常務執行役員 原田 文代
GX推進機構 理事 高田 英樹(モデレーター)
- [閉会挨拶] 株式会社日本政策投資銀行 常務執行役員 原田 文代

2. 内容

(1) 講演会

GX 推進機構・高田理事は、GX 関連政策の全体像と近時のトピックスを中心に、特に、エネルギー基本計画や NDC（国が決定する貢献）の改定、GX2040 ビジョンに関する検討状況といった政策トピックスを解説しながら、GX 関連での産業集積・成長投資、地域における GX の推進、GX 推進機構の役割について説明しました。

日本政策投資銀行・大来部長は、各地域の産業集積や立地条件等に基づく類型化を示したうえで、地域におけるカーボンニュートラルの動向を説明しました。足許、地方創生が改めて注目されているところ、地域の脱炭素への取組は、画一的な対応では不十分であり、各地域において脱炭素を牽引している産業の特徴やサプライチェーンのあり方を踏まえつつ、地元企業・地域金融機関・自治体の連携が重要であること等につき、言及しました。

みずほ銀行・定岡部長は、「2050 年における日本のありたき産業構造」について、カーボンニュートラルと持続可能な経済成長の両立の実現には産業構造の転換を進める必要があるとの問題意識のもと、デジタル化や高齢化といったカーボンニュートラル以外のメガトレンドも踏まえた日本全体のグランドデザインを描き、戦略的に投資を行っていくべきであることを示しました。

(2) 対談

カーボンニュートラル実現に向けた具体的な対応課題について、時間軸も見据えながら整理し、特に地域のエネルギーtransitionを推進していくために求められる具体的施策を、エネルギー需要やインフラ・物流などに着目して議論するとともに、エネルギーtransition全般に関し金融機関として求められるアプローチについて展望しました。

みずほフィナンシャルグループ・牛窪グループ CSuO は将来的な産業構造を見据えた金融機関に求められる動きに触れ、日本政策投資銀行・原田常務は地域ごとの特徴に着目した調査やナレッジ提供について言及しました。産業集積に基づく地域ごとの特徴に注目しながら、求められる打ち手や地域金融機関の皆様との連携のあり方について議論しました。





以上

【本件に関するお問合せ先】
株式会社みずほフィナンシャルグループ 広報室

株式会社日本政策投資銀行
経営企画部 広報室 03-3244-1180

脱炭素成長型経済構造移行推進機構
天達 泰章 050-3774-0220